

桜 智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成
ホームページ<http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R3.4.9発行
秦荘東小学校
発行責任者
校長 今村 増弘

お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式による新年度のスタートが2年目を迎えます。私たち人間の思いをよそに、今年も桜は一気に咲き、はや葉桜へと姿を変えようとしています。自然は歩みを止めることなく、春真っ盛りを迎えました。本日は、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。愛らしい元気な1年生48名が入学し、全校児童281名と教職員35名で秦荘東小学校の令和3年度が始まりました。

本日、入学された1年生のみなさんが、これからの6年間、秦荘東小学校に元気に通い、友だちをつくり、楽しい学校生活を送れるように、教職員一丸となって見守り育てて参ります。学校生活に慣れるまでは、毎日が緊張の連続で、疲れることと思います。長い道のりを歩いて通学することも大変でしょう。椅子に座っての学習も始まります。初めてづくしの学校生活で、戸惑われることもあろうかと思いますが、どうかご家庭では、お子さんの成長を温かく見守り、励ましの言葉をかけてくださるようお願いいたします。

集団登下校では、2～6年生のお兄さん・お姉さんが、1年生が安全に登校できるように気遣い、学校生活でも新入生の困っている姿を見かけたら、声をかけてもらえるよう、指導と支援をしていきたいと思っております。

『秦荘東小学校の子どもは秦荘東小学校の全教職員で見守り育てる』という教育理念のもと、子どもたち一人一人の思いを大切に、子どもたちがもつ可能性を最大限伸ばしていけるよう、総力を結集して子どもたちの教育に取り組んで参ります。

保護者の皆様のご理解とご支援・ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

あいさつがしっかりできる子に！

本日の入学式で、新入生のみなさんと3つの約束をしました。

1つめは、「お友だちと仲良くし、命を大切にしてください。」交通安全に気を付けて、仲良く登校してください。2つめは、「言葉を大切にされた元気なあいさつをしてください。」「おはようございます。」「こんにちは。」「ありがとうございます。」という言葉大切に、大きな声であいさつしてください。あいさつではないですが、「ごめんなさい。」も大切にしてほしい言葉です。3つめは、「楽しく勉強をしてください。」そのためには「人の話をしっかり聞く。」ということが大切です。先生が話されたり、お友だちの発表を聞いたりするときは、話している人をしっかりと見て、うなずきながら聞き、それを自分の頭で考えてください。「命を大切にする」「言葉を大切にされた元気なあいさつをする」「話を目で聞いて、勉強をする」この3つの約束をしてください。

また、入学式の前の始業式（2～6年生が出席）では、3つの話をしました。

1つめはあいさつをしっかりしようということです。2つめは、1年生が困っていることに気づいたら、声をかけて教えてやってほしいこと。3つめは、学習中に、みんなの前で、自分の考えを堂々と話せるようになることを目標にがんばろうということを話しました。

子どもたちが社会で活躍する時代には、正解が1つではないことに対して、知恵を出し合い納得のいく答えを導き出す力が必要だと言われております。授業の中で、話し合い考えを深めたり広めたりすることを大切に、子どもたちが自分の考えを表現する力を育てることが大切だと考えています。子どもたちが生き生きと自分の考えを発表する授業を目指していきます。

【あおるより ゆずるあなたが すばらしい】

春の交通安全運動の開始とともに、東近江署管内で1,950点もの応募があった交通安全スローガンの中から、最優秀の3点に、本校6年生、西川 亜斗務さんの作品【あおるより ゆずるあなたが すばらしい】が選ばれ、愛知川庁舎にて表彰されました。おめでとうございます。たいへんうれしいお知らせです。

新学期、新しいリーダーのもと、1年生も加わっての集団登下校、帰宅してからの自転車での移動など、交通ルールを守って、事故にあわない・起こさないように気をつけましょう。

令和3年度の秦荘東小学校 学 校 職 員 組 織

児童数	男	女	計	
なかよしA組	4	1	5	(校長) 今村 増弘 (教頭) 堀 史代 (主幹教諭) 海外 万希子 (養護教諭) 古濱 彩加 (なかよしA組) 角田 寛 (なかよしB組) 高橋 江利子 (なかよしC組) 竹本 亮子 (1年A組) 松吉 紗世 (1年B組) 亀田 萌 (2年A組) 圓城 貴之 (2年B組) 石部 恵美子 (3年A組) 吉田 晋市 (3年B組) 大照 知恵子 (4年A組) 水野 柁俊 (4年B組) 清水 佑哉 (5年A組) 安田 かず子 (5年B組) 上出 陽介 (6年A組) 古木 飛香里 (6年B組) 野村 亘 (理科専科教員) 藤井 享子 (事務主事) 山田 海里 (支援委員) 西澤 郁子・吉井 岳 (初任者研修後補充・少人数指導) 仁井 理紗 (初任者研修指導教員) 上田 仁紀 (主幹マネジメント) 松宮 和美 (特別支援教育支援員) 若松 繁男 (学校生活支援員) 森 りえ(主に1年) 加藤 信子(主にランチルーム) (介助員) 金 秀京 (ALT) グウエン (外国語活動指導教員) 高島 かな子 (図書指導員) 小泉 佳子 (用務員) 村田 敏明 (スクールサポートスタッフ) 上野 有佳子
なかよしB組	4	1	5	
なかよしC組	0	1	1	
1年A組	13	11	24	
1年B組	12	12	24	
2年A組	12	12	24	
2年B組	12	12	24	
3年A組	13	11	24	
3年B組	12	11	23	
4年A組	12	10	22	
4年B組	13	11	24	
5年A組	10	13	23	
5年B組	9	13	22	
6年A組	9	9	18	
6年B組	9	9	18	
計	144	137	281	

『漢字音読名人』と『漢字書き名人』の取組について

4月から一人一台のタブレットを使用できることに伴い、これまで冊子で学習していた『漢字音読名人』の学習をタブレットで進めていきます。また、『漢字音読名人』の学習と連動した『漢字書き名人』のプリントにより、書く学習も進めていきます。これまで、漢字ドリルを使用していましたが、全校で『漢字音読名人』に取り組んできた成果を最大限に引き出すべく、連動した『漢字書き名人』による学習へと進化させたいと思っています。

『漢字書き名人』では、『漢字音読名人』で練習してきた音読みと訓読みの含まれている文を、書きます。また、宿題でその新出漢字を使って文も作ります。さらにカルタも作ります。この新出漢字を使った文作りとカルタ作りが、学習のミソです。子どもたちは頭を使って、楽しみながら新出漢字を使った文やカルタを作ります。それを次の日に学校で友だちに見てもらいます。『漢字音読名人』の時と同じように、まず友だちに見てもらって、うまくできているか互いに確かめ合うのです。面白い文ができたり、ちょっと高尚な文になったり、音読みや訓読みを取り入れた文になったりと、文を作ることを楽しみながら友だちを「あっ。」とうならせてやりたくなります。そうして作った文では、新出漢字が生きて使われる文になっているはず。互いに作った文のよさが、学級の話題にもなり、漢字学習のモチベーションをあげることに繋がります。タブレットを使って、漢字の成り立ちや意味・読み・書き順の学習をした後、『漢字音読名人』や『漢字書き名人』と連動した学習になります。新しい家庭学習の課題となる『漢字書き名人』ですが、楽しみながら学んでいけるように導きたいと考えています。ときどき、「どんな文ができたの？」と一緒にあって楽しんでいただけると、さらに励みになると思います。

